



モモイ アンテナ

元祖アキバの女王・桃井はるこが、気になった博物館・施設・企業を訪問！
さーて、今回、モモイのアンテナに引っかかったのは？

#157 卵型チェアスピーカーで音の世界に包まれる！

今回は、100万円の卵型チェアスピーカーとして一部のオーディオ愛好家の間で話題になっている「VRS-1」に迫ります。「Dolby Atmos空間を実現するサラウンドチェアスピーカー」とは一体どんなものなのか、ワクワクしながら、メーカーであるAudio Heartを訪ねました。お話を伺ったのは、代表取締役の相澤寛さん。なんとほぼ1人で設計・開発したのだそうです！

相澤さんは、スピーカーやサンプラーで有名なオーディオ会社出身。25年ほど前に独立し、以降、スピーカーのプロとして世界中の有名ブランドのスピーカー開発のサポートなどを行ってきました。これまで300～400モデルの開発に関わってきたといいます。そんな中、本当に自分の欲しいスピーカーを作りたいと考えるようになっていたところ、海外のオーディオ展示会でボールチェアに出会い、この中にスピー

ーカーを埋め込むことを閃きました。相澤さんは、早速1台購入し、どうしたらスピーカーを組み込むか、最適な位置やどんな口径にするかなど、試行錯誤のテストを始めます。自室で測定機に囲まれながら、毎日黙々と研究を重ね、約3年をかけて完成。相澤さんは「採算度外視で、小回りが利く1人だからこそ完成できた」と、当時を振り返ります。

とあるゲームクリエイターはこのスピーカーを体験し、「うちの会社の開発室と同じ環境だ」と驚いたのだとか。そのメーカーでは1千万円をかけて、テスト用の音響ルームを作っていたそうです。

卵型チェアスピーカー「VRS-1」。11.2chのスピーカーを14個を内蔵し、Dolby Atmosの立体的なサラウンドを実現する。音の輪郭を明瞭に感じるのに、聞き疲れしない。ぜひ体験してみてください。これでテレビを見れば、自宅が映画館になるぞ！

また、音にこだわったホームシアターを自宅に作ろうとする場合、防音室に11.2chのスピーカーをバランス良く配置する必要があるなど、手間も工賃もかかり、かなりハードルが高くなります。家を工事するとなれば、家族の説得も必要になるでしょうし…。その点、VRS-1は、本体を3分割して輸送できるので、一般家庭にも問題なく搬入可能です。そして、組み立てからケーブルの配線など、設置までを相澤さんの方でサポートしてくれます。つまり、完璧な状態で納品されるわけです。

ということで、実際にVRS-1を体験してみました。座ってみると、





スペクトラムアナライザーやリアルタイムアナライザーなど、各種測定機を用いて開発に動んだ。約1,000万円以上費やして、理想の音を追求したという



3D CADでデザイン。PC画面に表示されているのは、開発中の二人掛け用モデルだ。これがあれば、おうち時間をリッチに演出できそう！



「VRS-1」は3分割して搬入され、部屋で組み立てる。プレーヤーとは、専用の同軸ケーブル3本で接続する。ちなみに、社名のAudio Heartの由来は、Aizawa Hiroshiのイニシャルに合わせたのだそう。オシャレ～！

音を鳴らさずとも、周囲の音がずっと吸音されて横の視界が遮られ、包まれているような感覚になります。ライブ映像・映画・ゲーム・管弦楽…などさまざまなソースを試聴しましたが、スピーカーとの距離が短いのでソースのピュアな音をダイレクトに体感でき、しかし圧迫感はない、今までにない体験でした。そして何より、サラウンドによって作品の世界の音に取り囲まれる感覚というのは、体験してみないと分からないでしょうね。目の前に55インチのテレビを置けば、ゲームも映画もその音響に引っ張られて、これまでになかった臨場感がありました。没入感はあるものの、閉塞感はなく、頭や首が疲れないのも特徴です。これはすごい発明なのでは!?

開発費や諸々を考えると、どうしても高価格になってしまうため、興味を持ってもらえるか心配だったそ

うですが、リリース後には多くの問い合わせがあり、大手家電量販店にディスプレイされ、個人のオーディオマニアはもちろん、音響系の専門学校や、ソフト開発会社からも注文があるそうです。VRS-1の廉価版としてスピーカーの数を減らした「VRS-2」がありますが、現在は二人掛けタイプも開発中で、近日の発表を予定しているといいます。ステイホームでおうち時間が増えた今、需要が高そうですね。

私は2008年にリリースしたシングル「21世紀」のミュージックビデオの冒頭で、白い部屋の中で赤と白のボールチェアに座って、ゲーム機「LYNX」をプレイしています。その姿が未来的な感じがするので「私達は普通に生活しているつもりだけど、過去の人が見た未来を生きているんだ」という楽曲のテーマにぴったりで、とても気に入ってい

るシーンなんです。ゆえに、「音楽をアウトプットするデバイスは、何十年間あまり変わっていない。このVRS-1が新しい選択肢の一つになれば」という、相澤さんの言葉に深くうなづきました。この卵型チェアスピーカーが部屋に置かれている姿は、まさに未来なんでもの。私たちは随分遠くまで来たんだなあと思わされます。5G時代の配信ライブもスポーツイベントも、VRS-1があれば特等席で楽しめそうですよ！

モモイ20周年ワンマンライブ開催！

- 2021年5月22日、Veats Shibuyaにて桃井はるこ20周年ワンマンライブ「20世紀のロミオたちへ」開催！チケット情報など詳細は、公式サイト (<http://rg-music.com/momoi/>) にてご確認ください。
- 桃井はるこのアイコンイラストをあしらった最新Tシャツが、ルイミン・ドリームECサイトにて販売中。
- ライト・ゲージオンラインショップにて、過去のライブDVDや各種グッズを販売中。

- 2020年12月に開催のバースデーワンマンライブ「ロスト・アンド・ファウンド -Lost and found-」で販売された、オリジナルTシャツもあります！
 - パーソナリティを務める「THE WORKS」が、FM NACK5 (79.5MHz) にて毎週日曜日24～24時30分まで放送中。ラジオやradikoでお楽しみ下さい。
- ※各種詳細、その他最新情報は桃井はるこ公式サイト及びTwitterをチェック！

桃井はるこ
シンガーソングライター、声優、ラジオパーソナリティなど多彩に活動する元祖アキバ系アーティスト。愛称はモモイ。楽曲提供も行い、ワンマン公演の他、国内外でのライブに招かれるなど世界各国で幅広く活動中。最新アルバムは「pearl」(tokyo torico/ユニバーサル)。中学時代からの「ラジオライフ」ファンでもある。

取材協力：オーディオハート
住所：〒277-0941 千葉県柏市高柳1-9-14
営業時間：10:00～18:00
問い合わせ：04-7193-2608
Webサイト：<https://audio-heart.co.jp/>